

NPO法人徳島県有機農産物認証協会機関誌

とくしま オーガニック情報

第22号

徳島市北佐古一番町5番12号
徳島県JA会館8階
一般社団法人 徳島県農業会議内
TEL 088-678-5624
FAX 088-678-5664
http://www.tokukaigi.or.jp/youki/
E-mail ninsho@tokukaigi.or.jp

今年度認証された事業者の紹介

吉野川市 合同会社 PlanB さくらファーム

合同会社 PlanB さくらファームは、2013年吉野川市山川町で有機農業に取り組み始め、2022年12月15日付けで有機JAS認証を取得しました。圃場面積はハウス3,150㎡、露地14,567㎡になります。ハウスの葉物野菜を中心とした少量多品種栽培を行っています。

従業員は正社員2名パート員3名です。今後、増えていくであろう耕作放棄地を有効活用し地域の風景を守りつつ、多様な雇用の形を創っていきたいと考えています。

鳴門市 井上味噌醤油株式会社

当蔵では明治8年の創業以来、変わることのない手仕事で味噌・醤油を製造してまいりました。

1995年の阪神淡路大震災では蔵が被災してしまいましたが、この度、長年にわたり念願であった土壁の醸造蔵の再建を果たし、その復興の意味も込めまして「手造り有機味噌」を醸造することとなりました。「和食」のユネスコ無形文化遺産をきっかけに、味噌が世界中で好評であることから、海外に向けても本格の有機味噌を提供できるように、これからも精進してまいりたいと思っております。

1年間の活動記録

●理事会・総会

- 2022年6月20日に第29回理事会を開催し、総会議案等を審議しました。
- 2022年6月20日に第22回通常総会を開催し、①2021年度の事業報告及び収支決算について、②2022年度事業計画（案）及び収支予算（案）について、③2022年度の会費額及び賦課納入について、④内部監査結果について、⑤役員（理事）の選任について審議しました。出席者は38名（委任状を含む）でした。
- 2023年2月27日に第30回理事会を開催し、有機認証業務規程の改正等について審議しました。

●生産行程管理担当者等講習会

- 2022年8月31日に生産行程管理責任者等講習会を開催しました。受講及び修了者は25名でした。

●有機現地検査

2022年度は次のとおり26回で31件の有機現地検査を行いました。

検査年月日	検査種別	件数	検査場所	品目
2022年4月19日	有機農産物生産行程管理者	1件	那賀郡那賀町	ゆず、唐辛子
2022年5月19日	有機農産物生産行程管理者	1件	徳島市国府町	ほうれん草、ミニチンゲンサイ、わさび菜、ルッコラ、キュウリ、スナップエンドウ、白菜、かぶら、小松菜、春菊、いんげん豆
2022年5月27日	有機農産物生産行程管理者	1件	鳴門市里浦町	紫菊芋、キュウリ
2022年6月8日	有機加工食品生産行程管理者	1件	阿波市吉野町	乾燥麺、粉末乾燥麺、 α 化米
2022年6月17日	有機加工食品生産行程管理者	1件	名西郡石井町	そば米、そば粉
2022年6月23日	有機加工食品生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	粉末納豆、桑の葉納豆、桑の葉茶、乾燥納豆
2022年7月6日	有機加工食品生産行程管理者	1件	美馬市つるぎ町	板こんにゃく、糸こんにゃく
2022年7月21日	有機農産物生産行程管理者 (臨時)	1件	勝浦郡勝浦町	みかん、しらぬい、はるみ、たまみ、ゆず、あすみ、すだち、ゆこう
2022年8月8日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡上勝町	すだち、ゆず、ゆこう、茶
2022年8月10日	有機加工食品生産行程管理者	1件	勝浦郡上勝町	すだち果汁・皮、ゆず果汁・皮・皮パウダー、ゆこう果汁・皮、茶
2022年8月23日	有機農産物生産行程管理者	4件	美馬市木屋平	ゆず
2022年9月8日	有機農産物生産行程管理者	1件	三好市山城町	ゆず
2022年9月28日	有機農産物生産行程管理者	3件	美馬市木屋平	ゆず
2022年10月6日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡上勝町	トマト・ミニトマト、大根、ニンニク、生姜、しそ、唐辛子、えごま、バジル、ミント、藍、山椒、さつまいも、小麦、もち麦、小松菜、レタス、水菜、カブ、人参、ロリエ、大豆、かぼちゃ、里芋、じゃがいも、キュウリ、オクラ
2022年10月14日	有機加工食品生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	すだち酢、ゆこう酢、ゆず酢
2022年10月25日	有機農産物生産行程管理者	1件	美馬市美馬町	キウイフルーツ
2022年10月27日	有機加工食品生産行程管理者	1件	那賀郡那賀町	柚子果汁、柚子皮、柚子ドリンク、柚子マーマレード、柚子ジャム 柚子皮粉
2022年10月28日	有機加工食品生産行程管理者	1件	美馬市木屋平	ゆず酢、ゆず皮、ゆず種
2022年11月9日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡上勝町	トマト・ミニトマト、大根、白菜、ニンニク、生姜、しそ、唐辛子、えごま、バジル、ミント、レモンガラス、藍、菊、山椒、さつまいも、小麦、大麦、もち麦
2022年11月15、16日	有機農産物生産行程管理者 (新規)	1件	吉野川市山川町	ほうれん草、小松菜、水菜、ルッコラ、人参、ケール、オクラ、ピーマン、枝豆、レッドマスタード、ズッキーニ、子持高菜、春菊、ナス

検査年月日	検査種別	件数	検査場所	品目
2023年1月11日	有機加工食品生産行程管理者	1件	吉野川市鴨島町	すだち・ゆこう・ゆずの清涼飲料、ゆず果汁、ノニ・ざくろ・りんご・ブルーベリー・オレンジ・ぶどう・レモン・グレープフルーツ・発芽玄米黒酢のジュース
2023年1月17日	有機農産物生産行程管理者	1件	徳島市多家良町	いちご、アボカド
2023年2月27日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	すだち、ゆこう、ゆず
2023年3月6日	有機加工食品生産行程管理者(新規)	1件	鳴門市撫養町	味噌
2023年3月7日	有機農産物生産行程管理者	1件	勝浦郡勝浦町	みかん、しらぬい、はるみ、たまみ、ゆず、あすみ、すだち、ゆこう
2023年3月24日	有機農産物生産行程管理者	1件	阿波市阿波町	ほうれん草、葉ねぎ、えんどう、なばな、アレッタ、ピーマン、なす、かぶ

●有機判定委員会

2022年度は次のとおり判定委員会を12回開催し、30件の判定を行いました。

年月日	種別及び件数	品目	場所
2022年6月2日	有機農産物生産行程管理者2件	ゆず、唐辛子、ほうれん草、葉ねぎ、えんどう、なばな、アレッタ、ズッキーニ、ピーマン、なす、小松菜、かぶ	徳島市「JA 会館」
2022年7月19日	有機加工食品生産行程管理者2件	乾燥麴、粉末乾燥麴、α化米、そば米、そば粉、	徳島市「JA 会館」
2022年8月5日	有機農産物生産行程管理者3件	ほうれん草、ミニチンゲンサイ、わさび菜、ルッコラ、キュウリ、スナップエンドウ、白菜、かぶら、小松菜、春菊、いんげん豆、紫菊芋、キュウリ、みかん、しらぬい、はるみ、たまみ、ゆず、あすみ、すだち、ゆこう	徳島市「JA 会館」
2022年8月26日	有機加工食品生産行程管理者3件	粉末納豆、桑の葉納豆、桑の葉茶、乾燥納豆、板こんにやく、糸こんにやく、すだち果汁・皮、ゆず果汁・皮・皮パウダー、ゆこう果汁・皮、茶	徳島市「JA 会館」
2022年9月16日	有機農産物生産行程管理者2件	ゆず、すだち、ゆこう、茶	徳島市「JA 会館」
2022年9月22日	有機農産物生産行程管理者4件	ゆず	徳島市「JA 会館」
2022年11月11日	有機農産物生産行程管理者3件	ゆず	徳島市「JA 会館」
2022年12月7日	有機農産物生産行程管理者3件	キウイフルーツ、トマト・ミニトマト、大根、白菜、ニンニク、生姜、しそ、唐辛子、えごま、バジル、ミント、レモンガラス、藍、菊、山椒、さつまいも、小麦、大麦、もち麦、ほうれん草、小松菜、水菜、ルッコラ、人参、ケール、オクラ、ピーマン、枝豆、レッドマスタード、ズッキーニ、子持高菜、春菊、ナス	徳島市「JA 会館」

(4) 2023年3月31日

年月日	種別及び件数	品目	場所
2022年12月26日	有機加工食品生産行程管理者3件	すだち酢、ゆこう酢、ゆず酢、ゆず皮、ゆず種、柚子果汁、柚子皮、柚子ドリンク、柚子マーメイド、柚子ジャム、柚子皮粉	徳島市「JA 会館」
2023年2月21日	有機加工食品生産行程管理者1件	すだち・ゆこう・ゆずの清涼飲料、ゆず果汁、ノニ・ざくろ・りんご・ブルーベリー・オレンジ・ぶどう・レモン・グレープフルーツ・発芽玄米黒酢のジュース	徳島市「JA 会館」
2023年3月23日	有機加工食品生産行程管理者1件	味噌	徳島市「JA 会館」
2023年3月23日	有機農産物生産行程管理者3件	すだち、ゆこう、ゆず、いちご、アボカド、みかん、しらぬい、はるみ、たまみ、ゆず、あすみ、すだち、ゆこう	徳島市「JA 会館」

有機認証事業者一覧

■有機農産物

No.	生産者名	栽培地	農産物名	認証年月日	認証番号	No.	生産者名	栽培地	農産物名	認証年月日	認証番号
1	天田善信	美馬市	ゆず	H14.11.28	02A-001	14	阿部なるみ	上勝町	トマト・ミニトマト、大根、ニンニク、生姜、しそ、唐辛子、えごま、バジル、ミント、藍、山椒、さつまいも、小麦、もち麦、小松菜、レタス、水菜、カブ、人参、ロリエ、大豆、かぼちゃ、里芋、じゃがいも、キュウリ、オクラ	H30.10.9	18A-055
2	美馬キウイ生産組合(4戸)	美馬市、つるぎ町	キウイフルーツ	H15.2.17	03A-003						
3	松家繁信	美馬市	ゆず	H15.9.12	03A-006						
4	西村利治	美馬市	ゆず	H15.9.12	03A-007						
5	井上武夫	美馬市	ゆず	H16.6.15	04A-014						
6	松家安信	美馬市	ゆず	H17.6.15	04A-023						
7	近藤龍一	美馬市	ゆず	H17.8.9	05A-027						
8	田中康啓	勝浦町	すだち、ゆこう、ゆず	H17.10.18	04A-029	15	吉村農園インターナショナル(株)	鳴門市	紫菊芋、キュウリ、玉ねぎ	R1.7.24	19A-056
9	藤本高次	美馬市	ゆず	H17.10.18	05A-030	16	中村農園	三好市	ゆず	R2.10.21	20A-057
10	宮田新二	勝浦町	みかん、しらぬい、はるみ、たまみ、ゆず、あすみ、すだち、ゆこう	H21.2.20	09A-047	17	味菜園	阿波市	ほうれん草、葉ねぎ、えんどう、なばな、アレッタ、ズッキーニ、ピーマン、なす、小松菜、かぶ	R3.3.26	21A-058
11	(特非)里業ランド木頭	那賀町	ゆず、唐辛子	H24.5.17	12A-049	18	BUTTOBI BERRY ORGANIC	小松島市	いちご、アボカド	R4.1.13	22A-059
12	(株)徳島有機ファーム	徳島市	ほうれん草、ミニチンゲンサイ、わさび菜、ルッコラ、キュウリ、スナップエンドウ、白菜、かぶら、小松菜、春菊、いんげん豆、モロヘイヤ	H29.4.11	17A-053	19	合同会社 PlanB さくらファーム	吉野川市	ほうれん草、小松菜、水菜、ルッコラ、人参、ケール、オクラ、ピーマン、枝豆、レッドマスタード、ズッキーニ、子持高菜、春菊、ナス、白ネギ、青ネギ、ラディッシュ、蕪、馬鈴薯、菜の花、落花生、壬生菜	R4.12.15	22A-060
13	(株)阪東食品	上勝町	すだち、ゆず、ゆこう、茶	H30.9.4	03A-005						

■有機農産物加工食品

No.	製造業者名	製造地	加工食品名	認 証 年月日	認証 番号	No.	製造業者名	製造地	加工食品名	認 証 年月日	認証 番号
20	野田ハニー 食品工業(株)	吉野川市	すだち・ゆこ う・ゆずの清 涼飲料、ゆず 果汁、ノニ・ ざくろ・りん ご・ブルーベ リー・オレン ジ・ぶどう・ レモン・グレー プフルーツ・ 発芽玄米黒酢 のジュース	H15.9.18	03B-010	25	徳島製麴(株)	阿波市	乾燥麴、粉末 乾燥麴、α化 米	H20.5.19	08B-044
						26	(株)阿波酢造	勝浦町	すだち・ゆこ う・ゆず酢	H21.9.15	09B-048
						27	(株)きとうむら	那賀町	柚子果汁、柚 子皮、柚子ド リンク、柚子 マーマレード、 柚子ジャム、 柚子粉、柚フ レーク	H28.11.2	16B-052
						28	(株)阪東食品	上勝町	すだち果汁・ 皮、ゆず果 汁・皮・皮パ ウダー、ゆこ う果汁・皮、 茶	H30.9.4	03B-009
21	美馬農業協同組合	美馬市	ゆず酢、ゆず皮	H15.11.10	03B-012	29	井上味噌 油(株)	鳴門市	味噌	R5.3.28	23B-061
22	(株)谷食糧	石井町	そば米、そば粉	H18.3.31	06B-035						
23	(有)ハス商会	勝浦町	粉末納豆、桑 の葉納豆、桑 の葉茶、乾燥 納豆	H18.7.26	06B-038						
24	片岡蒟蒻	つるぎ町	板こんにゃく、 糸こんにゃく	H19.5.16	07B-043						

認証事業者の業務廃止一覧（2022年度）

■有機農産物

本年度の廃止事業者はありません。

■有機農産物加工食品

本年度の廃止事業者はありません。

令和4年 JAS 法改正の概要について

2022年5月25日に、JAS規格の制定対象への有機酒類の追加、外国格付の表示の貼付に係る枠組みの整備等のJAS法改正が行われ、2022年10月1日に施行されました。

1 JAS規格の制定対象への有機酒類の追加

これまで、農産物及び農産物加工品については、国が米国、カナダ、EU等と有機認証に関して同等性を締結しており、日本で有機JAS認証を取得していれば、輸出先国の有機認証を別途取得しなくても有機表示を付して輸出することが可能でしたが、酒類はJAS法の対象となっていなかったため、諸外国との同等性の対象からも除外されていました。

この度の改正で、有機酒類の輸出拡大を図るため、JAS規格の制定対象に有機酒類が追加されました。

2 外国格付の表示の貼付に係る枠組みの整備

これまで、JAS規格による格付を行った農林物資に、当該農林物資について同等性の承認のある国の格付の制度に基づいて格付を行ったことを示す表示（外国格付の表示）を付することが可能でしたが、この度の改正で、外国格付の表示に係る認証制度が新たに設けられ、有機同等性を利用して輸出される有機製品について、当該有機製品又はその包装、容器若しくは送り状に外国格付の表示を付す場合、登録認証機関から外国格付表示業者の認証を取得することが必要になりました。

お知らせ

上記のJAS法改正を受けて、当協会では2023年4月1日に有機認証業務規程を変更し、認証を行う有機加工食品の品目に「有機酒類」を追加、また事業者に「外国格付表示業者」を追加することになりました。

公平性のコミットメント

われわれはJAS法に基づく登録認証機関として、公平性で透明度の高い認証業務を提供することを重要な責務としています。

このため、われわれはJAS法令及び関連法令並びに国際的な規格に従って、公平性に対して影響を及ぼす利害関係を管理して、客観性のある認証業務を確実に行います。

2023年3月

理事長 水田 巧

編集後記

昨年4月より当協会に勤務し、有機JAS認証業務を担当しています。今年度の現地検査（新規、臨時監査を含め）は、事業者の皆様のご協力のおかげで、ほぼ予定どおり実施することができ、判定委員会においては、30件すべて認証の技術的基準及びJAS規格に適合と判定されました。

私は認証担当者として、すべての現地検査に立会いました。普段入ることができない食品加工施設では、初めて見る機械類がほとんどで、大変興味深く感じました。また、コロナ禍のなか、夏季にマスク着用での圃場検査も印象に残っています。

お知らせしましたように、昨年5月にJAS法が改正、10月に施行されました。当協会でも有機酒類や外国格付表示業者の認証など、来年度から新たな業務が加わります。今年度以上に業務が円滑に進むように努めますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

事務局・本誌編集担当者 辻 雅人